

第 197 回市民文化講座・島原文化連盟女性会の集い

雲仙普賢岳災害から 20 年

～その被災者救済の進展と停滞～



自然災害はいつ襲いかかるか、わかりません。
私たちのふるさと 島原では、雲仙普賢岳噴
火災害により甚大な被害を受けました。
災害の際の公的な被災者救済策が議論され
はじめたのもこのころからです
その後、奥尻島、阪神淡路、新潟中越、そし
て今年、東日本大震災と多くの災害が起こっ
ています。
雲仙普賢岳噴火災害 20 年の今年、被災者
の公的救済の在り方について、お話しす

- ◆日 時 11月12日(土) 午後2時30分
- ◆場 所 九十九ホテル
- ◆講 師 福崎 博孝 先生
(弁護士：島原市出身)
- ◆参加費 無 料

主 催：島原文化連盟・島原市民文化講座

問い合わせ先 島原市市長公室 文化・スポーツ振興グループ 電話68-5474